

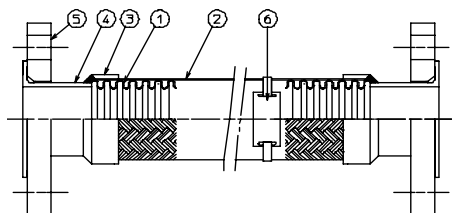
# ブレードホース(フランジ型)施工要領書

## 消防法危第20号適合(油配管用)性能評定品



施  
工  
手  
順

### 1. 作業前の確認



消防評定品(油配管用)の形状

表1 部品表

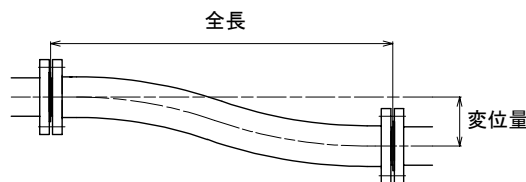
品番	部品名	材質
1	ベローズ	SUS304
2	ブレード	SUS304
3	ブレード止リング	SUS304
4	ラップジョイント	SUS304
5	ルーズフランジ	SS400
6	表示板	A1100P

口径、長さが適正か  
シール面に損傷がないか  
傷やへこみがないか

### 2. 配管への取り付け

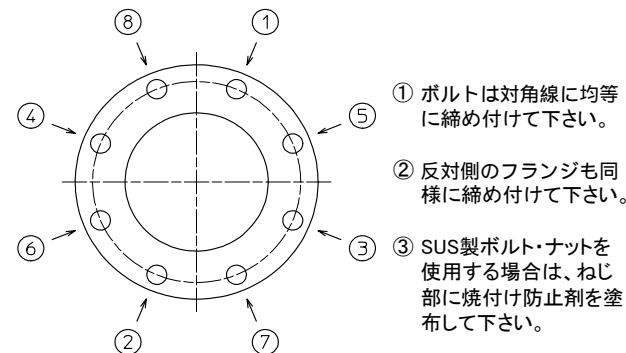
ガスケットをシール面からずらさないように、  
また、シール面を傷つけないよう製品を  
配管フランジ間にセットして下さい。  
※全面ガスケットを推奨します。

- 製品側から配管側へ向かって、  
ボルトを挿入して下さい。
- 実際の配管変位が許容変位量内  
であることを確認して下さい。

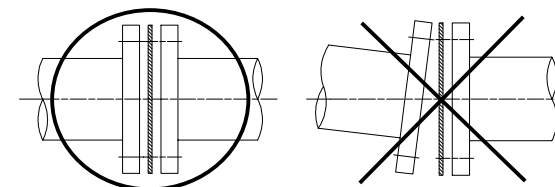


### 3. ボルトの締め付け

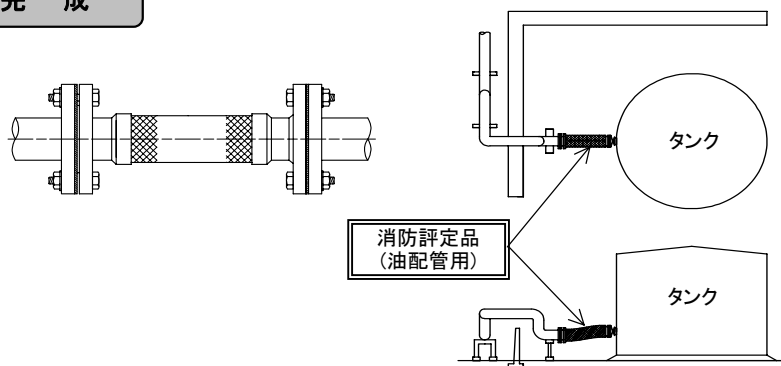
ボルト締め付け順



⚠ フランジ面が平行である事を確認の上、締め付けて下さい。



### 完 成



### ⚠ 注意事項

- 1) 本製品は、オイルタンクと配管との結合部分が地震等により損傷を受けるのを防止する為の措置として使用する継手です。
- 2) 配管内の圧力が著しく変動する恐れのある箇所には設置しないで下さい。
- 3) フレキ前後の配管には十分な固定支持を行って下さい。
- 4) 配管の溶接作業は、フレキ取り付け前に施工して下さい。  
やむを得ず製品取り付け後に溶接や溶断をする場合は、溶接電流が流れないように、適正なアースをとり、製品に保護カバーを被せて下さい。
- 5) 管内流速(内径基準)が3m/secを超えない様に口径を選定して下さい。